

第55回青少年読書感想文全国コンクール

課題図書が入りました

【小学校低学年の部】

- ・ おこだでませんように
- ・ しっばいにかんぱい!
- ・ ちよつとまつて、きつねさん!
- ・ てとてとてとて

【小学校中学年の部】

- ・ そいつの名前はエメラルド
- ・ 風をおいかけて、海へ!
- ・ しあわせの子犬たち
- ・ オランウータンのジプシー

【小学校高学年の部】

- ・ 春さんのスケッチブック
- ・ ぼくの羊をさがして
- ・ ヨハネスブルクへの旅
- ・ マタギに育てられたクマ

【中学校の部】

- ・ 8分音符のプレリユード
- ・ 時間をまきもどせ!
- ・ 月のえくぼ(クレーター)を見た男

【高等学校の部】

- ・ 縞模様のパジャマの少年
- ・ 夏から夏へ
- ・ カレンダーから世界を見る



※8月31日(月)までは、市内の

児童・生徒を優先させていただきます。児童・生徒本人の利用者カードで予約や貸し出しをお願いします。貸出冊数は1人1冊まで、貸出期間は1週間です。(一般の方は9月からご利用ください)なお、課題図書の予約はカウンター受け付けのみとします。インターネットおよび館内検索機からの予約はできません。あらかじめご了承ください。

問い合わせ

市中央図書館 ☎ 871-1400

再び芋銭を考える⑧

聖 小川 芋 銭

しています。

ただ、収録する作品に関しては、親しい友人や後援者のために制作した作品であっても、生前刊行の文献上に確認できないものは除外し、確実に芋銭存命中の文献上に図様が確認できるもの、言い換えれば、芋銭真筆として疑う余地のないものだけに限定するという、厳格なる基準を設けています。

今まで芋銭の作品集といえば、いわゆる本絵を集めたものが主であって、初期の挿絵などは、その語感からくるように、芋銭の全画業においては副次的な位置付けとされてきました。しかし、千数百点にも及ぶ芋銭の挿絵が概観できるようにになると、こういった考えは即刻改めなければならないことを痛感させられます。



↑作品をデジタルデータ化する作業

芋銭全作品集の完成にはまだまだ相応の日時を要しますが、これが完成すれば、芋銭研究上計り知れない恩恵をもたらすことは、特記するまでもありません。かつて誰もがなし得なかった「小川芋銭全作品集」が、やがて牛久で形を表すのですから、これ以上素晴らしいことはありません。ただ、作品をデジタルデータ化するため、芋銭を学ぶ会の鈴木・北郷両氏の、また、蓄積されたデータを利用可能な形にまとめるため香取氏の、執念にも似た情熱に支えられていることを忘れることができません。

小川芋銭研究センター

北島健